



ID:KABA (半角大文字)  
PW:2019 (半角数字)



どこの地域でどのような提案  
があるのか検索可能です！



## くらしの相談担当者レポート

No.53




## 平松あきのり

発行日：令和5年10月31日  
発行所：トヨタ自動車労働組合  
発行人：近藤 大輔  
編集者：平松 昭徳  
印刷所：(株)トヨタエンタプライズ

## 平松昭徳の主な取組み

## 【 60 期前期の公約 】

\*進捗状況・・・100%:実現、75%:実現に向け実行中  
50%:実現に向け計画中、25%:調査中、0%:動きなし

大分類	取組みテーマ	テーマに対する取組み内容	進捗状況
<b>安心なまちづくり</b>  「子育て支援、 福祉施策の推進」	○安心して子育てできる 環境の整備	(1) 子ども医療費助成の拡大	75%
		(2) 保育サービスの支援体制の確立	50%
	○福祉・医療体制の充実	(3) 医療・福祉の連携強化	50%
		(4) 赤羽根診療所の運営の充実	75%
<b>快適なまちづくり</b>  「安全に過ごすことが できる環境の整備」	○交通環境の整備推進	(5) 生活道路・通学路の整備	75%
		(6) 幹線道路の整備・要望活動の推進	75%
	○防犯活動・防災対策 の整備充実	(7) 防災意識の向上活動の推進	75%
		(8) 地域防災力向上を図る取組み推進	50%
<b>元気なまちづくり</b>  「生き生きと暮らせる 環境づくり」	○スポーツ活動の振興 と環境整備推進	(9) スポーツができる環境の整備推進	75%
		(10) 中央公園の整備推進	75%
	○観光地域づくりの推進	(11) 新たな観光資源の活用推進	75%
		(12) サイクルツーリズムの推進	75%

# 1. 議会・議員としての取組み

## ●総務産業委員会の活動について

○私の所属する委員会では、令和5年度・6年度の研修テーマとして「持続可能な産業振興によるまちづくり」を掲げ、勉強会、研修会、視察等を進めている。

- ・勉強会：「本市における就農促進の取組」、「次世代の農業経営者の育成」、「中心市街地活性化に向けた取組」等について、市の担当部局や公益財団法人の方を講師として実施。
- ・市内視察：「道の駅クリスタルポルト」、「サーフタウン構想関連民間宿泊施設」、「農業法人功農支援会の農場」の整備状況と運営状況の視察。
- ・行政視察：まちへの愛着創出と魅力向上に繋がる「&green」の取組及び地元若手有志による中心市街地活性化への取組について「埼玉県北本市 きたもと暮らしの相談室」を視察。👉（内容は下記）

- ・視察先：埼玉県北本市、きたもと暮らしの相談室
- ・テーマ：まちへの愛着創出と魅力の向上について
- ・所感：「マーケット」には、地元の魅力（ヒト、モノ、コト）があり、市民が出店者にもお客にもなり、様々なコミュニケーションが生まれる場になりつながっている。  
このような取組が、まちの活力維持、定住・愛着意欲向上につながり、人口減少の抑制に働いていと感じた。



【市役所芝生広場で定期的に行われるマーケット】

# 2. 暮らしの相談対応

おおたけりえ県議会議員への依頼により**早期対応**が図られた！！

- ・内容：県道2号線にて、歩道（歩行者&自転車）に土砂が長い間堆積し通行できない。県管理（東三河建設事務所）の道路のため、新政あいちの仲間の県議会議員へ依頼。 → **対策：歩道 150mの土砂・雑草の除去**



# 3. トピックス

## ●粗大ごみ戸別収集事業スタート！

- ・市民のごみ出しの負担軽減を図るため、家庭で不要になった粗大ごみを有料で自宅まで取りに来てくれる事業が始まる（1点：800円）



## ●サーフタウン構想住宅地販売！

- ・赤羽根地区に魅力ある住宅地の整備が進められている。（25区画）
- ・販売開始：令和6年4月～



## ●小中学校プールの集約化の検討！

- ・小中学校のプール施設の老朽化が進み、安全対策や教師の負担等多くの課題を抱えている。今後、民間のプールやインストラクターの活用を進めるための検討が進められている。

